

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017 年	11 月	29 日	記入者	鈴木英一
調査者名	鈴木				

調査対象先	常光寺(真言宗)				
所在地	奈良市押熊町212			電話番号	0742-45-3272
代表者 調査対応者	笹尾正道住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	2 件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定の木造不動三尊立像、銅造歓喜点天立像を所蔵している。本堂にあった仏様を数十年前に本堂の隣に建てた土蔵作りの収蔵庫に収納した。
	今後の予定	地震は規模によって被害が異なり、万全策は図れない。
	要望	特にない。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

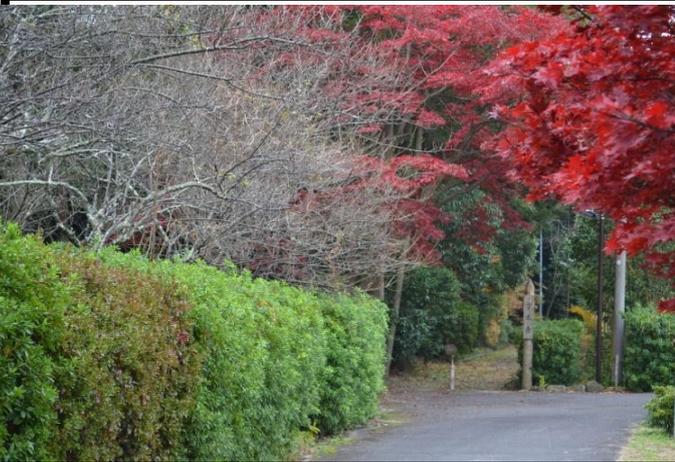
①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	土蔵作りの収蔵庫で、中からの出火でなければ大丈夫。
	今後の予定	古文化保存会(会長=興福寺)は従来、国指定の文化財所有者だけで組織していたが、最近県指定所有者も加入し、ここを中心に組み組んでいきたい。
	要望	バリアフリーでは車いす用スロープは場所と費用面で厳しいが、手摺りなら何とか対応できるので行っている。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	常光寺(真言宗)
-------	----------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	3年前にアライグマが庫裡の天井裏に入り込んだことがあった。その後、寺中の建物の隙間を塞いだ。
③ 今後	今後の予定、要望	野焼きが制限されているので、古材を燃やしたいが、できないので困る。

常光寺入口付近



山門への石段



山門より本堂を望む



庫裡の壁と下屋の瓦との隙間



階段と手摺り



【調査票記入者(鈴木英一)の感想】

古文化保存会(会長 興福寺)を中心に保存に取り組んでいく予定。バリアフリーに取り組んでいる。